



感謝の心で最後の学校祭

—石山中学校、想いを乗せた全校合唱—



ほかの写真も大公開！
カタボケでタップ！



今年で石山中学校が閉校することは悲しく思いますが、閉校記念という最後の学校祭に生徒会長として参加できたことをとてもうれしく思います。

「みんなの広場」(有志ステージ)は過去最多の人数が参加し、個性あふれる発表で楽しく盛り上がりました。「学年ステージ発表」では、今までみんなで時間をかけて準備してきた成果を出すことができました。

最後の「合唱発表会」は、練習のときよりもみんながひとつになつて歌うことができました。

この最後の石山中学校の学校祭の思い出が、みんなの心の中にこれからもずっとあればいいなと思います。



生徒会 会長
3年 下田 咲亮 さん

砂川中学校との統合に伴い来年で閉校する石山中学校。最後の学校祭が9月3日(土)に行われました。校内に入ると、とても華やかな装飾の数々が来場者を迎えます。廊下の天井には、生徒一人ひとりの名前が書かれた短冊がつるされ、写真撮影ができる手製のオブジェで楽しみを演出。体育館には、全校生徒で制作した校舎を描いた大きなモザイク画などがあり、どれもすてきな作品となっていました。

イベントが始まると、ステージに立つ生徒はもろろん、踊りや音楽に合わせて、見ている生徒も拍手などで盛り上がりつつありました。本当は大きな声援を送りたかったのかもしれませんが、それでも会場が一体となり笑顔があふれていました。

会場には先生や保護者のほか、卒業生、地域の方なども応援に駆けつけていました。皆さんの協力があつての最後の学校祭。全校合唱では、それぞれの感謝の想いを乗せた歌声が体育館の外まで響き渡りました。

石山中学校が53年の歴史に幕を閉じるまであと少し。まだまだ新しい思い出ができますように。